

研究分野のキーワード：学習動機・モチベーション，言語・学習態度，学習ストラテジー，学習者信念，研究手法

### 研究紹介

みなさんは日常生活の中で「モチベーション」という言葉を頻繁に使っていると思います。勉強に関してモチベーションが大切と思っている人が多いと思いますが、私は主に「モチベーション」を中心とした研究を行っています。モチベーションは心理学を中心とした分野で研究が行われています。心理学の研究をしていると言うと、人の心を読むことができるようになるのではないかと思います。そのようなことはできません。心理学の研究を通してできることは、心のパターンを見つけることです。とりわけモチベーションにおいては、人はどのようなパターンにおいて動機づけられるのかを探っており、私は特に人はどのようなパターンにおいて外国語学習に動機づけられるのかをテーマにしています。

モチベーションをどのようにして高めることができるかを考える上で、まずはモチベーションが高まった人を考えてみましょう。その人は英語圏の音楽に興味があつて、英語の学習意欲が高いかもしれませんし、この前の中間テストで良い点数を取ったから学習意欲が高いかもしれませんし、また英語を使った仕事に就きたいと思っているから学習意欲が高いのかもしれません。この様にモチベーションが高まった原因としては様々な要因があります。

モチベーションを研究していますので、それに関すること全てが研究対象になりますが、とりわけ言語・学習態度、学習ストラテジー（学習方法）、そして学習者信念を対象に研究を行っています。例えば、英語を勉強したいと思っている人と勉強をしないといけないと思っている人とは、学習ストラテジーは違います。また、英語の勉強は楽しいと思っているだけの人と、将来留学や仕事で使いたいと思っている人でモチベーションの強さも違ってきます。また英語を習得するにはその人の才能が大きく影響すると思ひ、才能のない人が勉強しても習得できないと信じている人とそうでない人とのでは、学習意欲に差が出てきます。この様にモチベーションは人の意欲・認知・行動と大きく関わってきます。

モチベーションやそれにまつわる研究を行う上で大切なのは、どのようにしてその関係を実証していくかです。アンケートでその関係を調査していくこともあれば、インタビューで調査を行うこともあります。そのアプローチは多様であり、効果的な方法を求めて研究を重ねています。

以上、人が動機づけられる事柄を中心に研究を行っています。自分の心の動きを見つめ直し、自分の目標に向かって行動を起こせるようになってみませんか？